

令和元年度 市政懇談会各地区質疑応答一覧

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
1	夏井	川代地区に住んでいる。台風20号・21号が近づいて高齢者避難情報が出たが、避難場所が平山小学校になっていて、川代から平山小学校に避難するには、途中、土砂崩れや道路の決壊もあり命がけの移動になる。地域内に安心な公民館があるのでこれを利用できる体制になっていないのか。	市から発令する避難準備・高齢者等避難開始は、市民の皆様が日中の安全なうちに、早期避難ができるよう発令しています。災害時、災害箇所などを移動するのは、非常に危険であると認識していますので、今後、災害の状況等を踏まえ、川代地区の夏井農村地域交流館などの避難所開設について、臨機応変に対応してまいります。	総務部	消防防災課	質問	B
2	夏井	避難勧告や避難指示の避難レベルが上がれば、地域の公民館が避難場所になる可能性があるか。	市から避難勧告などの避難情報が発令されると、災害の状況や種類に応じ、各地域の避難所が開設されます。今後においても、必要に応じ、避難所の開設について努めてまいります。	総務部	消防防災課	質問	B
3	夏井	災害時には、できれば、地元の近いところに避難したい。	避難所の運営は、現在、市職員を2名配置し対応していますが、災害の状況により対応できる職員数にも限界があることから、地域の皆様や自主防災組織等と連携し、避難所開設や運営にご協力いただける体制づくりに努めるとともに、今後検討してまいります。	総務部	消防防災課	意見	B
4	夏井	消防防災課から自主防災組織の結成の説明があった。自助、共助といった地域で対応するのが災害への安全策になる。夏井地区では結成が少ないとのことであるが、地域で助け合う体制をつくるのが大事だと思うので、そのような方向に進むように取り組んでほしい。	市民センターを通じ、各地域の役員の皆様が集まる機会に、自主防災組織の結成や地域防災の重要性について、ご説明させていただいております。現在、久慈市では、地域防災の要である自主防災組織の結成及び育成に力を入れており、今後においても、皆様のご協力をいただきながら、自主防災組織の結成率向上に努めてまいります。	総務部	消防防災課	意見	B
5	夏井	中崎地区の者である。春先など、市の一斉清掃、草刈りをして、ケガをするとある程度補償がある。台風19号により、倒木があり道路をふさぎ、デイスの車が通るので、地域の人達から除けてほしいと言われた。何とか車1台通れる分だけ倒木や土砂を除けた。市の道路維持係に問い合わせたら、このような対応をしてケガをした場合でも、市から依頼しないと補償はないとのことだった。市道でこのような対応したとき、ケガなどしたら補償してほしい。市道を維持するため、倒木を避けたのであるから、市で管理すべきものを代わりにやったということで補償にできないか。	市道内の倒木や土砂の撤去作業などを、地域住民が行った際のケガに対する補償は、作業内容、作業を行う者の氏名を事前に市に報告し承認することとしています。無報酬であることなどの要件を満たしていれば、市で加入している「市民総合賠償保障保険」の対象となります。市道内で作業を行う際は、必ず道路河川維持課まで連絡願います。	建設部	道路河川維持課	質問	A
6	夏井	生ごみは、畑に設置したコンポストで処理をするという話があったが、熊が来たらどうするか。熊対策はあるか。	実際、山間部でコンポストが熊の被害にあったという話を伺っています。現時点で有効な熊対策はありませんので、熊が出没する地域ではコンポストの利用は控え、安全面に配慮していただきたいと思っております。	生活福祉部	生活環境課	質問	E
7	夏井	災害ごみが防災公園第1に置いているが、事前に民家のないところに災害ごみ置き場として、第1候補、第2候補と決めておいた方がよい。	災害廃棄物処理計画を令和2年度に策定することにしており、計画の中に、住民の生活環境への影響などを考慮の上、仮置場の候補地を選定し盛り込んでいきたいと考えています。	生活福祉部	生活環境課	意見	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
8	夏井	侍浜町の資源循環型のエタノールの工場について教えてください。	積水化学工業(株)では、「ごみ」をガス化して「エタノール」を製造する技術の開発に世界で初めて成功し、今般、侍浜町本町地内を第一候補地として実用機の10分の1スケールで概ね5年間の実証試験を計画しています。 処理規模は1日約30トンであり、久慈地区ごみ焼却場からサンプルとして一般廃棄物の提供を受けることで現在協議を進めています。また、一般廃棄物による実証試験終了後は主に廃プラスチックをサンプルとして産業廃棄物の実証試験を行い、令和7年3月頃に実証が終了する予定であると積水化学工業(株)より伺っています。	企業立地港湾部	企業立地港湾課	質問	E
9	夏井	台風19号の1週間後、高齢者避難準備が出たが、避難所までの道路が崩れているのに、道路を通れないようなところを通る避難所を設定しないでほしい。	災害時、災害箇所などを移動するのは、非常に危険であると認識していますので、今後、災害の状況等を踏まえ、避難所開設について、臨機応変に対応してまいります。	総務部	消防防災課	意見	B
10	夏井	大崎から田沢のバス停前の道路が路盤工事をお願いしたい。佐々木製材所のあたりの道路が悪い。舗装が凸凹になっている。	市道夏井線については、経年劣化等により舗装が痛んでいる状態であり、順次舗装補修工事を実施しています。引き続き財政状況等を勘案しながら対応してまいります。 なお、台風第19号で被災した野中橋から佐々木製材所付近までの区間については、岩手県において堤防を復旧し、その後、当市で舗装復旧工事を実施する予定です。	建設部	道路河川維持課	要望	B
11	夏井	田沢プロイラーから夏井中学校のあたりまで、冬季は日陰になっている。毎日、融雪剤を撒く区域ににしてほしい。	融雪剤散布車が出動した際には、当該箇所にも状況に応じ融雪剤散布を実施してまいります。	建設部	川道維持河	要望	A
12	夏井	夏井中学校から上流の地域は、今回の台風でも水で溢れた。雪解け水でもあふれて、通行止めになる。抜本的な対策をお願いしたい。	普通河川上早坂川の抜本的な河川改修に向けて、財政状況等を勘案しながら、今後も引き続き検討してまいります。	建設部	建設課	要望	C
13	夏井	夏井川に流れこむ黒沼沢、組立式の水路のことだが、傷んでいるので、県に相談した。県は上流は砂防ダムがあって護岸を施工したが、その先は市の部分と言われた。市役所では、土地改良区の管理と言われた。19号の台風では側溝も傷んで、法面も決壊した。黒沼沢はもともと青線でそれに沿って赤線となっていて生活道である。青線赤線は、市なり県なりで管理してほしい。	黒沼沢の組立式水路部分及び隣接する道路は、土地改良区管理であることから、補修や適切な維持管理について、土地改良区に要望してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	B
14	河南・河北	草刈り、堤防の傾斜が急であり、危ない。草刈り機械を持って転んだ人もい。傾斜を緩くするよう改善してほしい。	施設管理者の県からは「堤防の補修については必要に応じ対応する」と伺っています。引き続き、適切な管理を県に要望してまいります。	建設部	建設企画課	要望	C
15	河南・河北	田沢川歩道橋から大川目大橋にかけて、どこの町内会も草刈りをする範囲に入っていない。中高生も通るので草刈りをお願いしたい。	当該市道の草刈りは、市で実施してまいります。	建設部	川道維持河	要望	A

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
16	河南・河北	侍浜町のごみからエタノールをつくる工場ができるそうだが、ごみ処理をしたとき有害物質の排出状況を常時測定して、安全であることを公表してほしい。	法令等に基づき排出基準が定められている化学物質排出量の公表方法については、今後、市との環境保全協定の締結にあたり、これまでに締結した協定の内容を参考とし、同社と協議してまいります。	港湾部 企業立地	企業立地 港湾課	要望	B
17	河南・河北	ごみの減量化に向けて、容器包装リサイクル法に基づき袋や容器は回収しているが、バケツなどのプラスチック製品も資源物のごみとして回収すればごみの減量化になる。プラのバケツは出すのはダメと言われた。	資源物の対象を増やすことはごみの減量化に繋がると考えますので、久慈地域のごみ処理を実施している久慈広域連合に要望したいと思います。	生活福祉部	生活環境課	意見	E
18	河南・河北	アンバーホールから市役所までの間に外灯をつけてほしい。	電線共同溝整備はまだ事業途中ですが、今後、電柱撤去等の時期を見据えながら検討してまいります。	建設部	建設課	要望	C
19	河南・河北	久慈溪流から湊町まで土地改良区の水路が通っている。4月～10月までは水田に入れる水が流れているが冬季は流れない。畑田地区で火災があったとき、その水路からポンプ車が水を取って消火するのに役立った。以前は土地改良区に費用を負担して、水を入れていた時期もある。冬季は火災発生の確率が高いので水を入れてほしい。	火災発生時における消火活動において、水利確保が非常に重要であることから、整備済の消火栓等や河川の位置を再確認するとともに、今後も各地域の地理的条件等を考慮し、消火栓等の整備を進めてまいります。なお、農業用水路の活用につきましては、今後必要に応じ検討してまいります。	総務部	消防防災課	要望	C
20	河南・河北	市の広報を見て、市政懇談会に参加しているが、ごみの問題は時間かけて話し合わなければならないのに、いきなり会場に来てから考えなければならず、無駄な時間になる。	市政懇談会のワークショップのテーマは、広報くじで事前にお知らせしています。今後も、地域の課題で話し合いがしやすいテーマ設定に努めてまいります。	総務部 総合政策	地域振興課	意見	B
21	河南・河北	市政懇談会の意見交換の時間が短いので事前に市長へ質問したいことについて手紙を送っていたので、回答してほしい。	ご提言いただいたご要望は、文書で回答しました。	総務部 総合政策	地域振興課	質問	E
22	河南・河北	ふれあいトークは、地域にどんな課題があるか、市民から意見を聞く機会にしてほしい。	ふれあいトークは市長が直接出向いて、身近な課題を自由に話し合い、市民の皆さんの声を市政に活かす場となっています。	総務部 総合政策	地域振興課	意見	A
23	河南・河北	中央市民センターの会場はマイクの音が響きすぎて聞き取りにくい。	大集会室の音響については、施設の構造上、改善は困難な状況です。	総務部 総合政策	中央市民センター	要望	D
24	河南・河北	市政懇談会の会場は、隣の席の音が聞こえて話し合いができないので、テーブルを離して設置してほしい。	話しやすい会場設営に努めてまいります。	総務部 総合政策	地域振興課	意見	A
25	山根	村井千足・浅子沢地区の道路が、大きく被災したところはなおしてもらったが、その他も雨で道路が掘れたり、水がたまっているところがあるのでなおしてほしい。冬が来る前に対応してほしい。	被災箇所については、できる限り早期に復旧します。	建設部	道路河川 維持課	要望	B
26	山根	小田瀬地区、県道から長内川をはさんで、山の方が崩れてしまい、土砂が落ちてきて川幅の半分まで来ている。川が増水すると道路に水が上がってくる危険がある。早く、土砂を片付けてほしい。	河川管理者の県からは「除去した場合、更に崩れる状況にあり、現在対策を検討している。パトロール等により経過観察をしており、今後の対応を検討したい」と伺っています。引き続き適切な管理を要求してまいります。	建設部	建設企画課	要望	C

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
27	山根	土砂災害警報で、注意する箇所の発表で長内川沿い、久慈川沿いの他に上戸鎖という地名が出た。長内川から離れたところにあるからか。なぜ、山根でなく上戸鎖だけ出てきたのか。	盛岡地方気象台から土砂災害警戒情報が発表された場合、土砂災害の危険度を表す土砂災害警戒判定メッシュ情報により、民家の所在などを考慮し、地域を絞った上で、危険区域に緊急速報メールなどを活用しお知らせをしています。今後においても、市民の皆様には避難情報や災害情報が的確に伝わるよう、努めてまいります。	総務部	消防防災課	質問	B
28	山根	台風19号は、ニュースで50年に一度、100年に一度の災害と放送されたが、岩手県では3年前に災害が起きていて、それに匹敵するか、大きくなると呼びかけた方がよい。	防災行政無線放送などによる災害情報や気象情報の周知については、引き続き、市民の皆様には正確な情報の伝達ができるよう、検討してまいります。	総務部	消防防災課	意見	B
29	山根	未来づくり事業で月に1回、べっぴんカフェを開催している。現在は市民センターの使用料を免除してもらい開催している。国の事業が終わり、来年から自分たちで運営することになるが、市民センターの使用料を免除してほしい。	他の市民センターでも、まちづくり協議会が事業を実施する際の市民センター利用料金については、減免措置をしていることから、同様に減免対象となります。また、まちづくり協議会の活動は、利益を団体の社会的活動に活用することから非営利活動と言えるため減免の対象になります。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	A
30	山根	山根地区で防災行政無線の個別受信機を取り付ける事業が始まっていると聞かすが、これからどのように設置を進めていくのか伺いたい。	現在、山根地区を中心とした防災行政無線難聴地域に、戸別受信機の整備を進めているところであり、今年度においても、木売内地区3世帯に整備する予定です。今後においても、順次計画的に整備する予定です。	総務部	消防防災課	質問	B
31	山根	これまでの市政懇談会の中で、防災無線で地区によっては十分に聞き取れないので、個別受信機を順次取り付けるという説明があった。まず、馬越・上戸鎖を調査・設置して、次は小田瀬にということで、山根地区の難聴区域に計画的に設置していくという説明があった。その計画について説明がいただきたい。馬越・上戸鎖地区は防災無線が聞こえるようになって感謝している。	現在、山根地区を中心とした防災行政無線難聴地域に、戸別受信機の整備を進めているところであり、今年度におきましても、木売内地区3世帯に整備する予定です。今後においても、順次計画的に整備する予定です。	総務部	消防防災課	質問	B
32	山根	川又橋場線は台風10号の復旧工事を行っているが時間帯で通行止めになっている。大雨や雪が降ると迂回路が通れなくなり、どこにも行けなくなる。迂回路を確保してから通行止めにしてほしい。	市道川又橋場線は、平成28年台風第10号により甚大な被害を受け、当市の中で最も被災箇所が多いため、長期に渡り災害復旧工事を実施し、地域の皆様にはご不便等をお掛けしています。工事にあたりましては、市道高根線を迂回路としましたが、大雨時等に通行できないことがないよう、引き続き対応してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	B
33	山根	川又橋場線は冬の間も工事で全面通行止めになるか。木曜日9時と16時頃にデイサービスの利用のときだけでも通してほしい。深田公民館から小国に出るところになる。	市道川又橋場線の馬渡地区の深田公民館から小国地区への道路については、道路幅も狭いため、全面通行止めで災害復旧工事を実施しています。なお、ご要望のありましたデイサービスご利用時の通行に関しては、通行ができるよう、施工業者と相談のうえ対応してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	A

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
34	山根	台風10号被害のとき、滝地区の方から高齢者は小久慈市民センターに避難するのが大変なので、滝地区の公民館に避難したいということだった。消防に話したら、救援物資など届かないがよいかという回答だった。滝地区にも避難所の設置を検討してほしい。	避難所の運営については、現在、市職員を2名配置し対応していますが、災害の状況により対応できる職員数にも限界があることから、地域の皆様や自主防災組織等とも連携し、避難所運営にご協力いただける体制づくりに努めるとともに、今後検討してまいります。	総務部	消防防災課	要望	B
35	山根	滝橋が被災をしていて、台風10号では避難するのには不安だった。対応してほしい。	今年度中に完成する予定で工事を進めています。	建設部	建設整備課	要望	B
36	山根	市政懇談会では、ワークショップではなく、以前のおり、意見交換をやってほしい。	市政懇談会は、市民から地域の課題を聞き、意見をいただく場になるよう努めてまいります。	総合政策部	地域振興課	意見	B
37	長内	台風19号では東広美町では道路が全部冠水した。水門の近くにポンプ場を建設する計画があると聞いたが、どうなっているか。ぜひ設置してほしい。市でそのために買い上げた土地があると聞いている。	市の雨水排水ポンプ場の計画は、全部で25カ所あり、そのうちの15カ所については、早急に整備が必要な箇所として順次整備を進めているところですが、整備には多額の費用と期間を必要とすることから、現在5カ所のみ完成した状況です。残り10カ所に要望の箇所が含まれており、用地は確保されていますが、それぞれの地域の浸水状況等を勘案し、順次整備を進めていきたいと考えています。	上下水道部	上下水道整備課	質問	B
38	長内	長内橋の下流の堤防であるが、三鉄の鉄橋の下で、川崎町側は補強したが、雨が降れば東広美町の方に水が流れてくるので補強していただきたい。	河川管理者の県からは「現状として、すでに堤防は整備されていると考えています」と伺っています。市としては、拡幅を含めた整備を要望してまいります。	建設部	建設企画課	要望	C
39	長内	長内川の川底を掘っているようだが、河川敷は林のようにになっているので取り除いてほしい。	県からは「今年度は河道掘削を行っているが、同時に支障木の除去も行っている。来年度以降も適切な維持に努めたい」と伺っています。市では、県に対し適切な維持管理を要望しており、今後も継続し、要望してまいります。	建設部	建設企画課	要望	B
40	長内	国道45号に出る道路、岩崎線と思うが、台風19号で土砂崩れになり、住宅のあるところまで崩れてきそうになっている。土砂を片付けてほしいのと対策をお願いしたい。	市道岩崎線の崩土については、撤去しました。なお、崩れたのり面は、今後、災害復旧工事を実施してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	B
41	長内	三陸鉄道のガードの下の道路が掘られて、台風19号では、いなり保育園の園庭に泥が流れ込んできた。上長内側に前は90cmの深いU字溝があったが、住宅が建設された時、浅いU字溝に変わって水が流れなくなった。U字溝を変えるか、水が来ないように擁壁の高さを上げてほしい。	現時点では、当該水路の改良計画は持ち合わせていないところです。当該水路には、大雨の際に市道上長内下長内線沿いの水路から越水した雨水が流れ込んでいることから、対策について、管理者である土地改良区と協議してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	C
42	長内	市道へ編入する道路幅は、道路幅が狭くても市道にしてもらえるよう見直ししてほしい。	市の道路認定要綱による認定要件(幅員4m以上、回転場の設置もしくは通り抜け等)は、久慈市としては必要最低限の要件であると認識しています。また、今までの他地区の認定経緯等を勘案し、認定要件の緩和はできないものと考えています。	建設部	建設企画課	要望	D

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
43	長内	ごみ袋は、外側が指定のごみ袋になるということだが、ごみを小分けにして中に入れるごみ袋は市販のものでもよいのか。	指定ごみ袋の中に、小分けにして入れる袋については指定ごみ袋である必要はありませんが、中身を確認できるよう、透明・半透明の袋でお願いします。	生活福祉部	生活環境課	質問	E
44	長内	三沿道の工事でトラックが1日100台以上通ると聞いている。国道45号の長内トンネルからホームックの交差点付近はものすごく混んでいるが湊橋が通行止めになっている。湊橋を通せないのか。津波が来たら避難するためにも、湊橋を通した方がよい。	三陸沿岸道路は、令和2年度の開通が公表されており、今後橋りょうの架け替えや三沿道本体の嵩上げ等の大規模な工事が続くことから、交通渋滞の緩和策について、三陸国道事務所等に要望してまいります。湊橋は、新橋が令和2年度に開通予定ですが、旧橋の通行は、橋りょう自体の老朽化や橋台の隙間が広がる等、自動車の通行が危険であることから、現在車両通行止めとしています。	建設部	建設整備課	要望	D
45	長内	湊橋は一方通行であれば通せると思うがどうか。	湊橋のたもとでは、人が通れる通路を残し、新橋の土盛り工事等が行われ、また電力のマンホールも剥き出しになっている等、車両の通行ができない段差となっており、車両の通行そのものが困難です。さらに、今後、国道にタッチする歩道の整備や、電力線の移設工事等が施工されるため、車両の通行は難しいと考えています。	建設部	建設整備課	質問	D
46	長内	三沿道の工事でトラックの通行量があるが、トラックが通ると震度3ぐらいに揺れる家がある。路盤改良してほしい。	工事を所管する三陸国道事務所に伝え、対応いただいています。三陸国道事務所からは「原因と思われる泥落とし装置の撤去をしたところであり、当人より状況改善を確認した」と伺っています。また、現地を確認したところ、路面の段差を大型トラック等が通過した際に揺れることを確認しました。舗装の補修を検討するとともに、看板などにより、スピードを落とすよう注意喚起してまいります。	建設部	建設企画課・道路河川維持課	要望	B
47	長内	一沢コンクリートの付近は下水道の配管後、舗装するということだったが、まだ、未舗装の部分がある。その埃があがってひどい。一沢コンクリートでは散水車を購入し水を撒いているが舗装を進めてほしい。	平成28年台風10号災害以降、災害復旧工事を優先するため、事業を休止しています。今後財政状況等を勘案しながら検討してまいります。	建設部	建設整備課	要望	C
48	大川目	コンポストの購入に補助を出しているようだが、最近、コンポストの使用について啓発がない。使ってもらおう啓発する必要がある。	コンポストの斡旋は、久慈市衛生班連合会で行っています。コンポストの利用は、ごみ減量化に対して有効な手段であることから引き続き周知啓発に努めてまいります。なお、コンポストが熊寄せの一因になっている場合もありますので、利用する際の安全面の配慮についても併せて周知してまいります。	生活福祉部	生活環境課	意見	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
49	大川目	スーパーのレジ袋、市の指定ごみ袋も有料化される。どちらも有料なのに、スーパーのレジ袋に入れたごみは収集されなくなる。二戸市のユニバースのレジ袋には、指定ごみ袋と同じように使用できると印刷されている。そのような配慮がされればよい。	レジ袋の有料化については、エコバックなどの利用を促進し、レジ袋の排出量の削減を目的とするものでありますので、可能な範囲でレジ袋の利用を控えていただきたいと思います。 また、指定ごみ袋制度が開始された後も、「資源物」については透明又は半透明なレジ袋であれば利用することができます。	生活福祉部	生活環境課	意見	E
50	大川目	ごみ袋をつくる業者を指定するのか。ごみ袋は小売店を経由するだけで売り出し価格がばらばらになるのがわからない。統一した価格にすべきでないか。衛生班連合会で売ったらどうか。	指定ごみ袋については、市が承認した製造業者から販売店が仕入れる仕組みとなっています。製造業者によって卸価格が異なるため、統一した価格にすることにより販売店、消費者が不利益を被る恐れがあることから、市で販売価格を定めていないところです。 なお、12月23日から久慈市衛生班連合会でも指定ごみ袋の販売を開始しています。	生活福祉部	生活環境課	意見	E
51	大川目	汲み取り便所から水洗便所に改造する場合、浄化槽を廃止して公共下水道に接続する場合、助成がある。簡易水洗の場合はどうなるか。	公共下水道及び漁業集落排水事業の供用開始済み地区は、「水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給規定」により助成を実施しています。また、公共下水道が未整備の地区に対しては、「浄化槽設置整備事業補助金交付要綱」により、浄化槽の設置による水洗化に助成しています。 簡易水洗は汲み取り便所と同様の扱いとなりますので、公共下水道への接続工事及び、浄化槽の設置に対しては、上記の助成の対象となります。	上下水道部	上下水道整備課	質問	E
52	大川目	台風19号では大川目町内、沢出しが多くあった。山から水路に接続されているところ、村田左官のダム付近、仲小路、いわゆる青線に土砂がたまっている。対応をお願いしたい。	大川目町内の青線に堆積した土砂は、過日撤去いたしました。	建設部	道路河川維持課	要望	A
53	大川目	小田川の3年前の台風で土砂やブロックが流れ、台風19号でも流れた。道路沿いのU字溝が深く、草刈りの時ははしごで降りて作業をしている。暗渠の部分に土砂がたまっているが、以前は市の重機で取り除いてもらった。今回も土砂の撤去をお願いしたい。	高田川に堆積した土砂は、過日撤去いたしました。	建設部	道路河川維持課	要望	A
54	大川目	三日町では、雨が降ると、堤防のゲートをくぐって水が流れる。川の水位が上がるとゲートを閉めなければならないが、水が逆流し冠水してしまう。ゲートの手前に水を溜めるダムをつくったらどうか。いずれ抜本的な対策をお願いしたい。	大量の雨水を貯留出来る施設を建設するとなれば、用地や多額の建設費が必要となります。今後、どのような対策が有効であるか、財政状況等を勘案しながら、課題の解決に向けて検討してまいります。	建設部	建設整備課	要望	D
55	小久慈	資源ごみで出す雑紙の中に個人名やプライバシーが含まれているものがあるが取扱いについて教えてください。	個人情報の漏洩が懸念されるものは、個人情報が記載されている部分を塗りつぶしたり、切り取っていただくようお願いいたします。	生活福祉部	生活環境課	質問	E
56	小久慈	白山川の岩瀬張建設の後ろのあたり、大きな側溝の先は小さい側溝になっており、雨が降るとゴミなどもつまり溢れてしまう。測量はしているようだが、工事はいつになるか。	平成28年の台風第10号の災害復旧を優先するため、工事を休止していましたが、今後、財政状況等を勘案しながら工事の再開について検討してまいります。	建設部	建設整備課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
57	小久慈	ダンプなどが通り、埃が多い。埃が側溝に流れていく。側溝の泥上げは市で対応してほしい。	大雨等の災害により、側溝に大量に土砂が堆積した場合等は市で撤去いたしますが、通常の管理は町内会等で行っていただきますようお願いいたします。 町内会等の活動で土砂の撤去を行う場合は、可能な範囲で協力しますので、ご相談願います。	建設部	道路河川維持課	要望	B
58	小久慈	町内会で泥上げをしても、捨てる場所がない。	<道路河川維持課> 市で土砂置場を確保することは難しい状況です。町内会等で土砂置場を確保していただきますようお願いいたします。 <生活環境課> 生活環境課の側溝清掃に係る補助事業を活用する場合、泥を処分するのにも費用が掛かるため、可能であれば地域で捨てる場所を確保していただきたいです。 なお、捨てる場所の確保が困難な場合は、生活環境課にご相談ください。	建設部・生活福祉部	道路河川維持課・生活環境課	意見	C
59	小久慈	小久慈町にはガソリンスタンドがない。不自由している。市では何らかの対応しているか。	ガソリンスタンドの開業は民間事業者の経営判断に委ねられますことから、行政が直接関与できない部分ですが、市では、民間事業者の出店意欲を高めるべく、久慈商工会議所と連携しながら出店を検討している方への創業支援、金融支援に取り組んでいるところです。 今後においても、民間事業者に対するきめ細かな支援を行いながら、行政・関係団体・事業者など皆様と共に知恵を出し合い、よりよい地域づくりに取り組んでまいります。	産業経済部	商工市街地振興課	要望	C
60	小久慈	大沢田川の支流の小沢田川に土砂が堆積し、もう一回大雨が降れば決壊しそうだ。堆積した砂利をとってもらえないか。上流の方で橋の付近である。	河川内に堆積した土砂の撤去は、順次対応してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	B
61	小久慈	地域づくり振興課や市民センターの職員は、地域密着型で取り組んでいただいているので長く置いてほしい。	職員については、職務遂行能力、職務能率の向上や組織の活性化等を目的に定期的な人事異動を行っており、サービス低下や事業停滞を招かないよう職員間で十分な引継ぎを行うこととしています。一方、職務の内容や対外的な関係等を総合的に勘案した配置も必要であると認識しています。 また、地域活性化のため、市民センターの役割は重要であると認識しており、今後においても住民の皆様と一体となった取り組みを進めるとともに、地区住民が主体となってその運営、取り組みを行う指定管理の手法もあることから、地域から指定管理の要望がある場合には、市として支援を行ってまいります。	総務部	総務課	意見	B
62	小久慈	市政懇談会で行ったワークショップの内容を町民に知らせているか。	市政懇談会の内容は、市民センターや市ホームページで閲覧することができます。また、希望があれば町内会など自治組織に配布しています。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	A

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
63	小久慈	消防庁では移動式のガソリンスタンドを検討していると聞いた。移動式で運営できないか調べて検討してほしい。	移動式ガソリンスタンドは、平成30年度に経済産業省が実証試験を行ったところですが、今だ消防法の改正までは至っていないところであり、今後の動向を注視してまいります。	産業経済部	地商工市街振興課	要望	C
64	山形	苅間沢地区ではテレビの共同アンテナを設置しているが、壊れてきている。線や柱など中古の部品を使ったりしているが長くはもたない。改修工事は国の補助事業でできるよう働きかけてほしい。	テレビ共聴施設の設備更新に係る支援策は、国・県に対して助成制度を要望しているところであり、引き続き要望してまいります。	総合政策部	地域振興課	要望	A
65	山形	苅間沢では、携帯が繋がらない。優先的につなげるようお願いしたい。	携帯電話不感地域の解消については、国・県を通じて通信事業者に要望しているところであり、引き続き要望してまいります。また、他の解決策として、ブロードバンド回線を利用した屋内型小型基地局の設置など、関係機関と連携して取り組んでまいります。	総合政策部	地域振興課	要望	C
66	山形	山形地区は、IBCもNHKもラジオが入らない。災害時などラジオから情報を得たい。カーラジオは入るが、家の中ではラジオが入らない。	ラジオの難聴については、地形の影響や電気雑音など場所ごとに原因と対策手法が異なるため、NHK盛岡放送局による受信相談で対応しているところであり、引き続きNHK盛岡放送局と協力し難聴解消に取り組んでまいります。	総合政策部	地域振興課	要望	C
67	山形	べっぴんの湯が休業したがいつ再開できるか。	温泉再開のためには、井戸からの揚湯量が確保されなければならないため、現在、井戸の調査を行い、湯量確保対策に取り組んでいます。早期再開を目指して鋭意取り組んでいます。	産業経済部	観光交流課	質問	B
68	山形	平庭山荘の白樺の湯を利用している。サウナ室にテレビを設置してほしい。	岩手県に情報提供しています。	支所 総合	課 建設	要望	C
69	山形	高齢者のドライバーが増えている。東京では高齢者が一定額を払うと、その後は、都バスなどが無料で乗れる制度がある。免許を返納しても交通機関を利用しやすい補助や制度をお願いしたい。	現在でも、利用者の負担を軽減し、市民バスの利用を促進するため、運賃上限を500円とするなどの施策を実施しています。	総合政策部	地域振興課	要望	D
70	山形	免許返納した場合に交付される商品券は毎年交付されるか。毎年交付だったらいいと思うが、免許返納しやすい環境をつくってほしい。	この事業は、高齢者が交通事故の加害者となることを未然に防ぐことを目的とした交通安全対策の一環として実施しているものであり、今後も現行の制度に基づき実施してまいります。	生活福祉部	生活環境課	要望	E
71	山形	免許返納した場合にもらえる商品券は高齢者が使えるような場所がない。山形町内では使えない。地元でも使えるものにしてほしい。	山形町では、シャディサラダ館山形町店、タンナイ電気、ワイズ・ファクトリーの3店舗でべっぴん商品券を取り扱っていますので、そちらでご利用くださるようお願いいたします。	生活福祉部	生活環境課	要望	E
72	山形	平庭山荘の白樺の湯が不足してお風呂に入れないうきがあった。対策をしてほしい。	岩手県では、水不足の調査及び水確保に向けて事業実施のため予算要求しているところです。	支所 総合	課 産業建設	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
73	山形	山形総合支所の移転はどうなっているか。	平成27年に市から総合支所をおらほ一に移転する案を住民に説明したところ、反対や意見を聞いてほしいという要望があり、あり方検討会を設置し、開催しました。今年度8月にもあり方検討会を開催し意見を伺いました。総合支所は耐震性に問題があり危険な建物であることや、おらほ一と総合支所に分かれて職員が配置されているので1カ所の方が人的にも効率的なこと、総合支所とおらほ一にそれぞれ年間2千万円を超す維持管理費が掛かっているため、2つの大きな施設を運用するより1つの方が財政的にも効率的になるなどの説明をしています。耐震工事には数億円の経費が見込まれ、現在の財政状況では予算化は非常に難しい。2千万円の経費節減ができれば、山形町にとって必要な事業に予算を向けることができ、その方が良いのではと考えています。この考えで押し切るということではなく、山形町全体の振興をどうすれば良いのか、皆さんと話し合いを始め、考えていきたい。	山形総合支所	ふるさと振興課	質問	E
74	山形	総合支所は新しく建てた方がいいという意見が大半だった。意見を聞くばかりでなく急いでほしい。	総合支所は新しく建てた方がいいという意見が大半だった。意見を聞くばかりでなく急いでほしい。	山形総合支所	ふるさと振興課	意見	D
75	侍浜	台風19号で長崎のところで川が氾濫して橋が流れて家が孤立した。	生活橋等の復旧は、補助制度を創設し復旧に係る経費を助成します。	建設部	河川維持課	要望	A
76	侍浜	長崎の生活道で、橋の前までの道路の砂利が流されて、冬季になると凍結するから不安。対応してほしい。	状況に応じ、融雪剤や滑り止め用の砂の散布を実施します。また、当該路線には砂缶を設置していることから、地域においてもご協力をお願いします。	建設部	川路維持課	要望	A
77	侍浜	防災公園の北側の道路は遠回りになっていて不便である。	防災公園北側の園路入口から国道395号までのアクセス道路を整備することにより、利便性が向上するのは認識していますが、整備には多額の事業費が伴うことから、市内の道路整備状況や財政状況等を勘案しながら検討してまいります。	建設部	建設整備課	意見	C
78	侍浜	防災公園の照明がものすごい明るい。電気代がかなりかかると思う。	＜建設整備課＞ 災害ごみの集積所となっている多目的広場1以外については、照明灯の点灯間隔を調整しながら、適切に管理してまいります。 ＜生活環境課＞ 災害廃棄物仮置場への不法投棄の防止や防犯対策として効果的であると考え、照明をつけている状況です。	建設部・生活福祉部	建設整備課・生活環境課	要望	B
79	侍浜	トレイルコースで、桑畑漁港から舗装道路を左に曲がり、海沿いまでの道に看板があるがあまりに小さい。舗装道路から曲がらずに登ってくる人が多い。看板をわかるようにした方がよい。	質問のあった場所については、今年度(令和元年度)中に環境省が標識を設置する予定となっています。	産業経済部	観光交流課	意見	B
80	侍浜	八戸久慈自動車道の工事でトラックの通行が多く、道路が蜘蛛の巣状に割れてしまっている。漏水も起きた。原因者が修繕すべきと思う。	当該工事を所管する三陸国道事務所に破損箇所を伝え、補修を要望したところです。	建設部	建設企画課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
81	侍浜	向町で市民協働で道路の側溝を入れ替えたが、雨で側溝と舗装の間が流れてしまった。道路維持係になおしてもらったが、台風19号でまた掘れてしまった。掘れた所には砂利を入れてもらったが、抜本的な改善をして舗装してほしい。	当面は碎石による補修を行い、今後、アスファルト補修を検討してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	B
82	侍浜	侍浜市民センターから川津前までの道路が側溝と舗装の間が水でえぐれた。道路維持係にはお願いした。冬になると危険であり、材料を提供いただければ、地域でなおすのは協力したい。	当面は碎石による補修を行い、今後、アスファルト補修を検討してまいります。	建設部	道路河川維持課	要望	B
83	侍浜	三陸縦貫道の道路工事の関係でトラックが頻繁に通る。道路が穴が掘れたり舗装が崩れたりしている。三陸国道事務所の説明では責任もってなおすということだった。対応をお願いしたい。	当該工事を所管する三陸国道事務所に破損箇所を伝え、補修を要望したところであります。	建設部	建設企画課	要望	B
84	侍浜	積水化学の工場が工事に入ると思うが、埼玉県で1,000分の1の規模でつくって成功して、久慈では10分の1の規模でつくるとのこと。久慈市と大気汚染などないようになどの契約はなされていると思うが、地元の住民に困ったことなどおきなければいいと思う。5年間の実証実験後はどのようなようになるか。80億円を投資したものがどのような形で残っていくか。一般廃棄物は3年目から処理をはじめ、4年目には産業廃棄物を処理するというが産業廃棄物はどのようなものか、教えてください。	実証試験後は現段階で決まっていますが、試験研究施設として、または環境学習の場として活用できないか期待しているところですので、実証試験地の正式決定後に積水化学工業(株)と協議を進めたいと考えています。 また、産業廃棄物については主に廃プラスチックによる実証を検討しているところであると積水化学工業(株)より伺っています。	企業立地港湾部	企業立地港湾課	質問	E
85	宇部	三陸鉄道は代行バスで運行しているが、駅前から出て国道に出たところから乗車できるようだが、停留所をつかって、乗車時にわかりやすくしてほしい。	三陸鉄道株式会社に連絡し、12月6日に看板を設置していただきました。	総合政策部	地域づくり課	要望	A
86	宇部	市民バスで小袖小学校前から小袖保育園あたりのバス停がそれぞれ遠いので、フリー乗降区間にしてもらえないか。バスを利用したいが、高齢で病気のため、バス停まで行くのが大変である。	提言の場所を確認し、久慈警察署と協議したところ、安全上問題ないと判断されました。 今後は、久慈市公共交通会議の承認、岩手県公安委員会や陸運支局等の許可を得て、実施に向けて取り組んでまいります。	総合政策部	地域づくり課	要望	B
87	宇部	最近は大災害も多く発生しており、市の財政も苦しいと思うが市の予算はどのようになっているか。	当市においては、台風第10号・台風第19号災害からの復旧復興を最優先に、財源の投入を図っており、その財源確保に向けては、国県等への要望活動などを積極的に進め、厳しい環境のなか、より一層の事業の選択と集中に努めているところです。 今後の見通しですが、歳入においては、自主財源の柱である市税収入が人口減少等により、大きな伸びが期待できない状況にあります。一方歳出では、社会保障費や、市債償還金は依然増えており、今後しばらくは厳しい財政運営が続くものと認識しておりますが、災害からの復旧復興を最優先課題とするとともに、久慈市総合計画に掲げる事業の着実な推進を図るため、有利な財源の確保に積極的に努めてまいります。 なお、詳しい財政財政状況については、「財政状況の公表に関する条例」に基づき毎年5月と11月に市広報を通して、公表しています。	総務部	財政課	質問	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
88	宇部	久慈眼科を過ぎてユニバースに向かう道路が一部細くなっている。広くする予定はないか。対向車同士で気を遣う。	今後も、理解を得られるよう取り組んでまいります。	建設部	建設課	要望	C